

令和3年度公的職業訓練の実施状況

ハローレーニング(公共職業訓練・求職者支援訓練)の全体像



ハローレーニング
— 急がば学べ —

公共職業訓練

求職者支援訓練

離職者向け

対象: ハローワークの求職者 **主に雇用保険受給者**
(無料(テキスト代等除く))

訓練期間: 概ね3月~2年

実施機関

○国(ポリテクセンター)

主にものづくり分野の高度な訓練を実施(金属加工科、住環境計画科等)

○都道府県(職業能力開発校)

地域の実情に応じた多様な訓練を実施(木工科、自動車整備科等)

○民間教育訓練機関等(都道府県からの委託)

事務系、介護系、情報系等モデルカリキュラムなどによる訓練を実施

※受講期間中 基本手当+受講手当
(500円/訓練日)+通所手当+寄宿
手当を支給



対象: ハローワークの求職者 **主に雇用保険を受給できない方**
(無料(テキスト代等除く))

訓練期間: **2~6か月** (※1)

※1 令和4年3月末までの時限措置として、
シフト制で働く方などを対象とする場合、
より短期間(2週間~)で設定可

※受講期間中 受講手当(月10万円)
+通所手当+寄宿手当を支給(本人
収入が月8万円以下(※2)、世帯
収入が月40万円以下(※3)等、一定
の要件を満たす場合)

※2 令和4年3月末までの時限措置として、シフト制で
働く方などは月12万円以下
※3 令和4年3月末までの時限措置

実施機関

○民間教育訓練機関等(訓練コースごとに厚生労働大臣が認定)

<基礎コース> 基礎的能力を習得する訓練

<実践コース> 基礎的能力から実践的能力まで一括して習得する訓練

実践コースの主な訓練コース

介護系(介護福祉サービス科等)

情報系(ソフトウェアプログラマー養成科等)

医療事務系(医療・調剤事務科等)等



在職者向け

対象: 在職労働者(有料)

訓練期間: 概ね2日~5日

実施機関: **○国(ポリテクセンター・ポリテクカレッジ)**

○都道府県(職業能力開発校)

学卒者向け

対象: 高等学校卒業者等(有料)

訓練期間: 1年又は2年

実施機関: **○国(ポリテクカレッジ)**

○都道府県(職業能力開発校)

障害者向け

対象: ハローワークの求職障害者(無料)

訓練期間: 概ね3月~1年

実施機関: **○国(障害者職業能力開発校)**

・(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構営

・都道府県営(国からの委託)

○都道府県(障害者職業能力開発校、職業能力開発校)

○民間教育訓練機関等(都道府県からの委託)

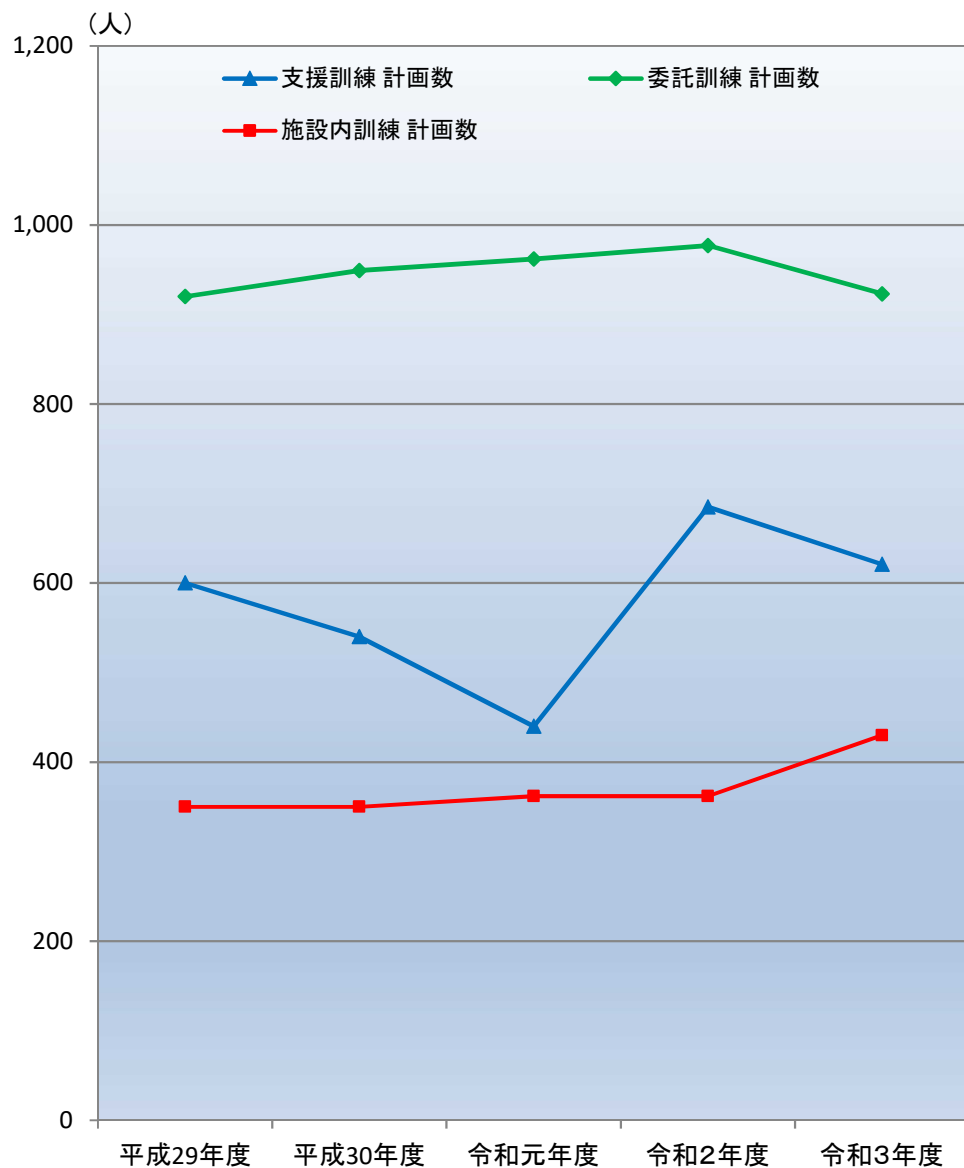
令和2年度 公共職業訓練 実績	合計		国(ポリテクセンター等)		都道府県	
	受講者数(人)	就職率	受講者数(人)	就職率	受講者数(人)	就職率
離職者訓練	103,148	-	24,855	-	78,293	-
うち施設内	31,392	83.7%	24,855	84.7%	6,537	80.8%
うち委託	71,756	71.3%	-	-	71,756	71.3%
在職者訓練	71,836	-	41,409	-	30,427	-
学卒者訓練	15,773	95.3%	5,655	99.0%	10,118	94.0%
合計	190,757	-	71,919	-	118,838	-

令和2年度 公共職業訓練 実績 障害者訓練 (離職者訓練の うち施設内)	合計		国立機構営		国立都道府県営		都道府県立	
	受講者数(人)	就職率	受講者数(人)	就職率	受講者数(人)	就職率	受講者数(人)	就職率
	1,327	62.9%	333	78.8%	800	58.8%	194	64.9%

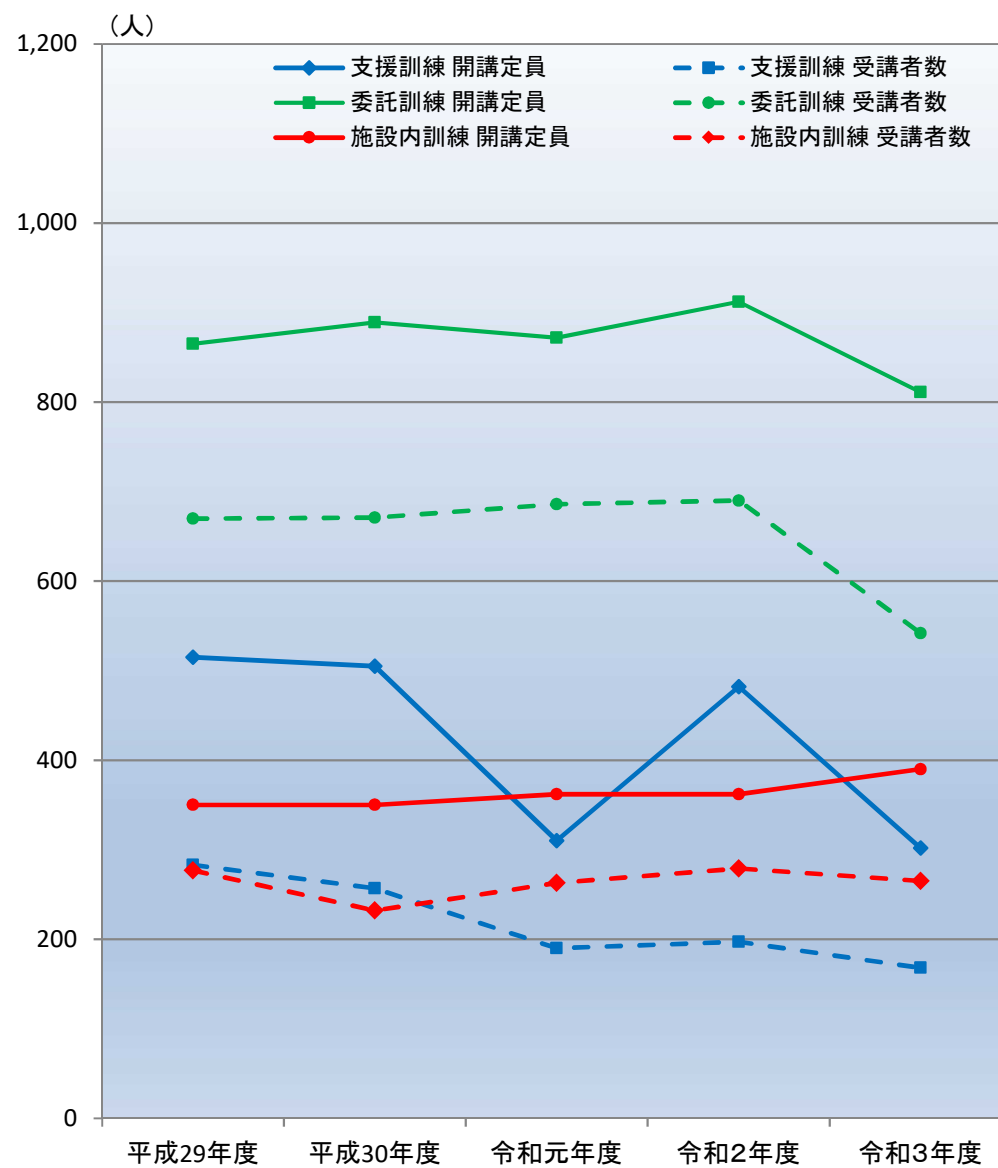
令和2年度求職者支援訓練 実績 受講者数: 23,734人
(基礎コース)5,838人 就職率: 52.5% (実践コース)17,896人 就職率: 60.0%

公的職業訓練【求職者支援訓練・委託訓練・施設内訓練】の実施状況

①計画数の推移



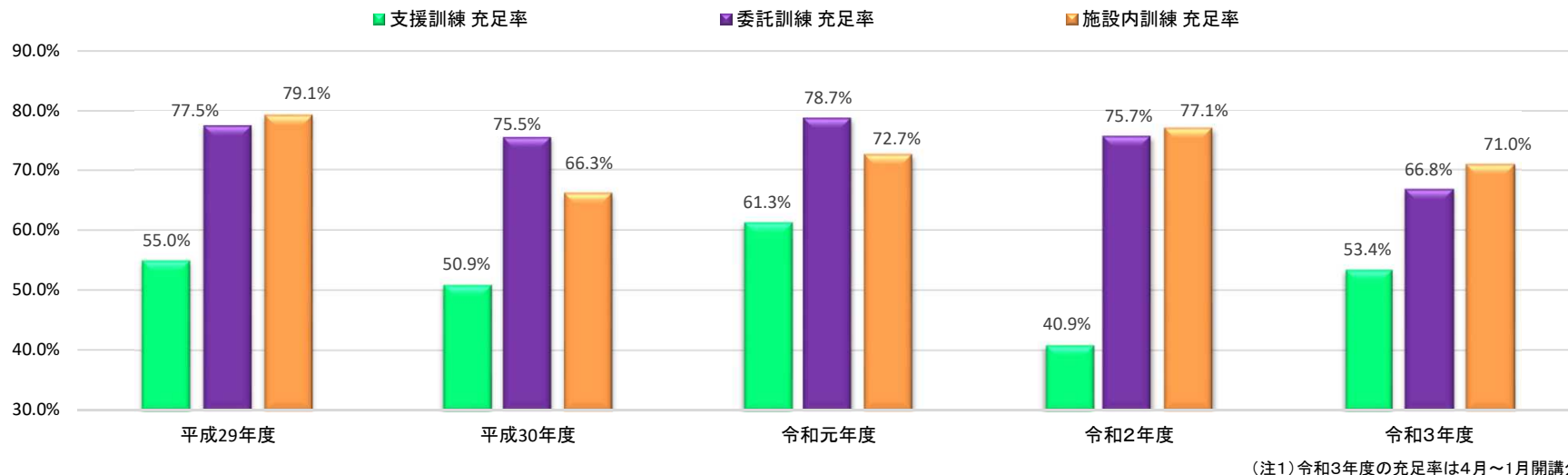
②開講定員と受講者数の推移



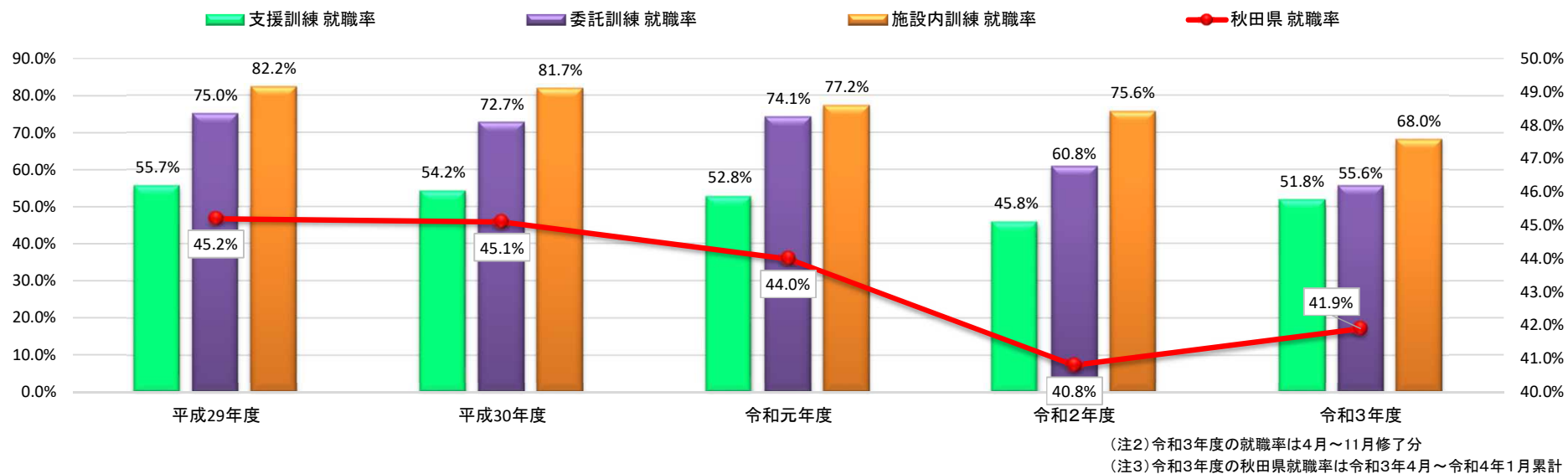
※令和3年度は令和3年4月～令和4年1月開講分

公的職業訓練【求職者支援訓練・委託訓練・施設内訓練】の充足率・就職率の推移

訓練別充足率の推移



訓練修了者等の就職率の推移



求職者支援訓練実施状況1

コース別実施状況

【令和3年度開講分】(令和3年4月～令和4年1月開講分)

	コース数	開講定員	受講者数	充足率
全 体 計	20	302	164	54.3
基 礎 コ ー ス	2	30	0	0.0
実 践 コ ー ス	18	272	164	60.3
IT系(情報処理)	2	30	24	80.0
営業・販売、事務系	8	127	73	57.5
医療事務・歯科助手系	0	0	0	—
介護福祉系	6	90	47	52.2
デザイン系	1	15	15	100.0
輸送サービス系	1	10	5	50.0

【令和3年度修了分】(令和3年4月～11月修了分)

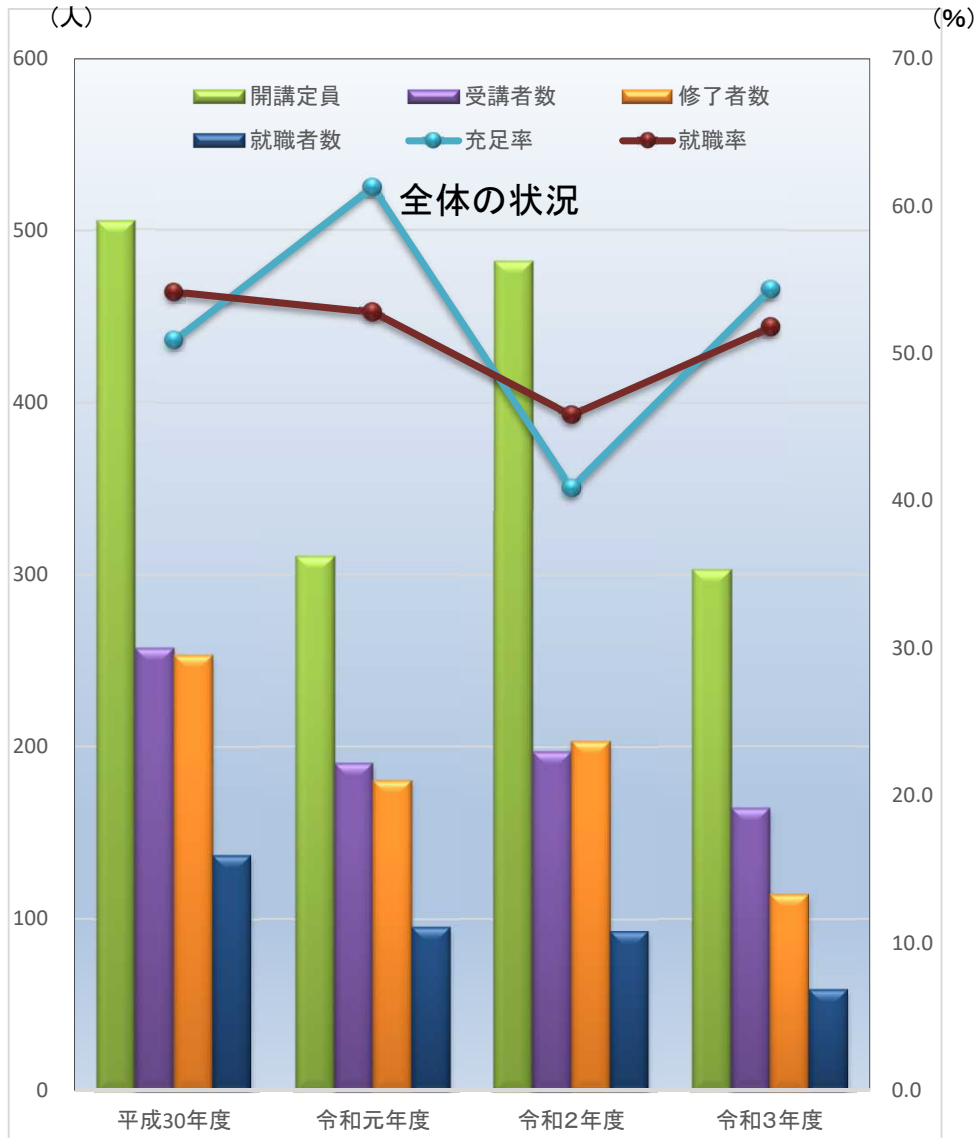
コース数	修了者数	就職者数	就職率
17	114	59	51.8
6	22	9	40.9
11	92	50	54.3
2	24	10	41.7
6	42	21	50.0
0	0	0	—
3	26	19	73.1
0	0	0	—
0	0	0	—

【基礎コース】…社会人としての基礎的能力及び短時間で取得できる技能等を習得できる技能等を習得する訓練(主にパソコン操作等)

【実践コース】…就職希望職種における職務遂行のための実践的な技能等を取得する訓練

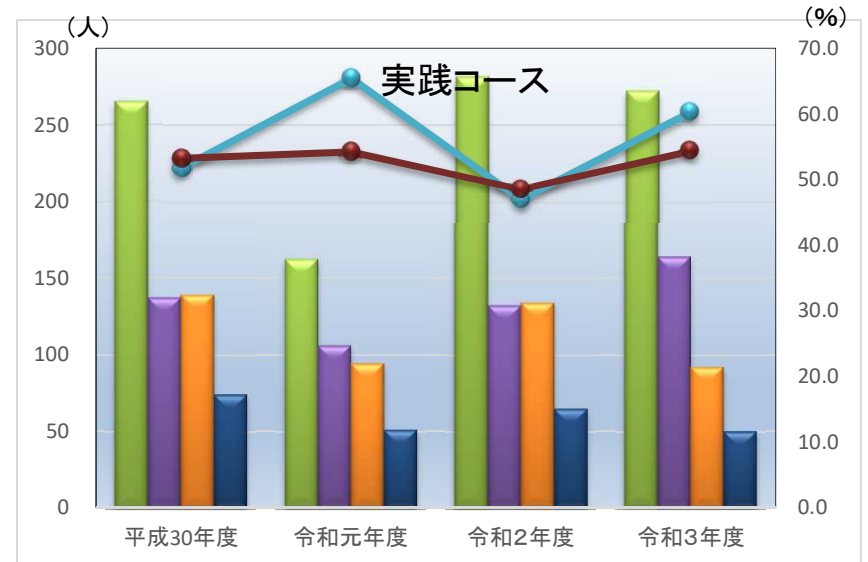
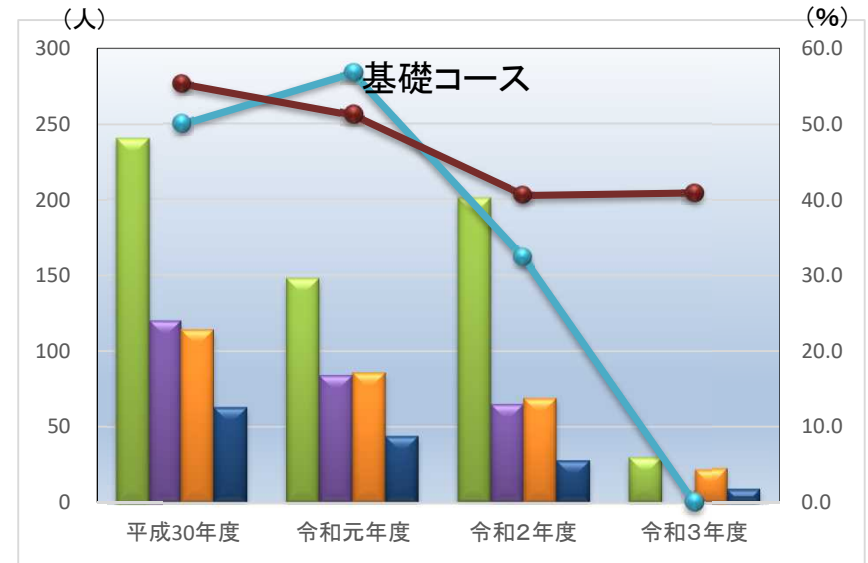
求職者支援訓練実施状況2

受講者数、就職者数等の推移



(注1)令和3年度の開講定員、受講者数、充足率は4月～1月開講分

(注2)令和3年度の修了者数、就職者数、就職率は4月～11月修了分



求職者支援訓練実施状況3

月別充足状況

【令和2年度分】

		4月開講	5月開講	6月開講	7月開講	8月開講	9月開講	10月開講	11月開講	12月開講	1月開講	2月開講	3月開講	年度計
求職者支援訓練 (※)計画数(685)	開講定員	61	39	27	51	0	34	45	0	90	15	30	90	482
	受講者数	14	5	17	27	0	19	28	0	39	10	12	26	197
	充足率	23.0	12.8	63.0	52.9	-	55.9	62.2	-	43.3	66.7	40.0	28.9	40.9
基礎コース (※)計画数(332)	開講定員	37	15	12	22	0	10	0	0	30	15	30	30	201
	受講者数	6	0	2	18	0	7	0	0	0	10	12	10	65
	充足率	16.2	0.0	16.7	81.8	-	70.0	-	-	0.0	66.7	40.0	33.3	32.3
実践コース (※)計画数(353)	開講定員	24	24	15	29	0	24	45	0	60	0	0	60	281
	受講者数	8	5	15	9	0	12	28	0	39	0	0	16	132
	充足率	33.3	20.8	100.0	31.0	-	50.0	62.2	-	65.0	-	-	26.7	47.0

【令和3年度分】

		4月開講	5月開講	6月開講	7月開講	8月開講	9月開講	10月開講	11月開講	12月開講	1月開講	2月開講	3月開講	年度計
求職者支援訓練 (※)計画数(621)	開講定員	15	0	75	0	30	35	15	32	55	45			302
	受講者数	0	0	49	0	24	16	11	14	25	25			164
	充足率	0.0	-	65.3	-	80.0	51.4	73.3	43.8	45.5	55.6			54.3
基礎コース (※)計画数(300)	開講定員	15	0	15	0	0	0	0	0	0	0			30
	受講者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	充足率	0.0	-	0.0	-	-	-	-	-	-	-			0.0
実践コース (※)計画数(321)	開講定員	0	0	60	0	30	35	15	32	55	45			272
	受講者数	0	0	49	0	24	16	11	14	25	25			164
	充足率	-	-	81.7	-	80.0	51.4	73.3	43.8	45.5	55.6			60.3

委託訓練実施状況1

コース別実施状況

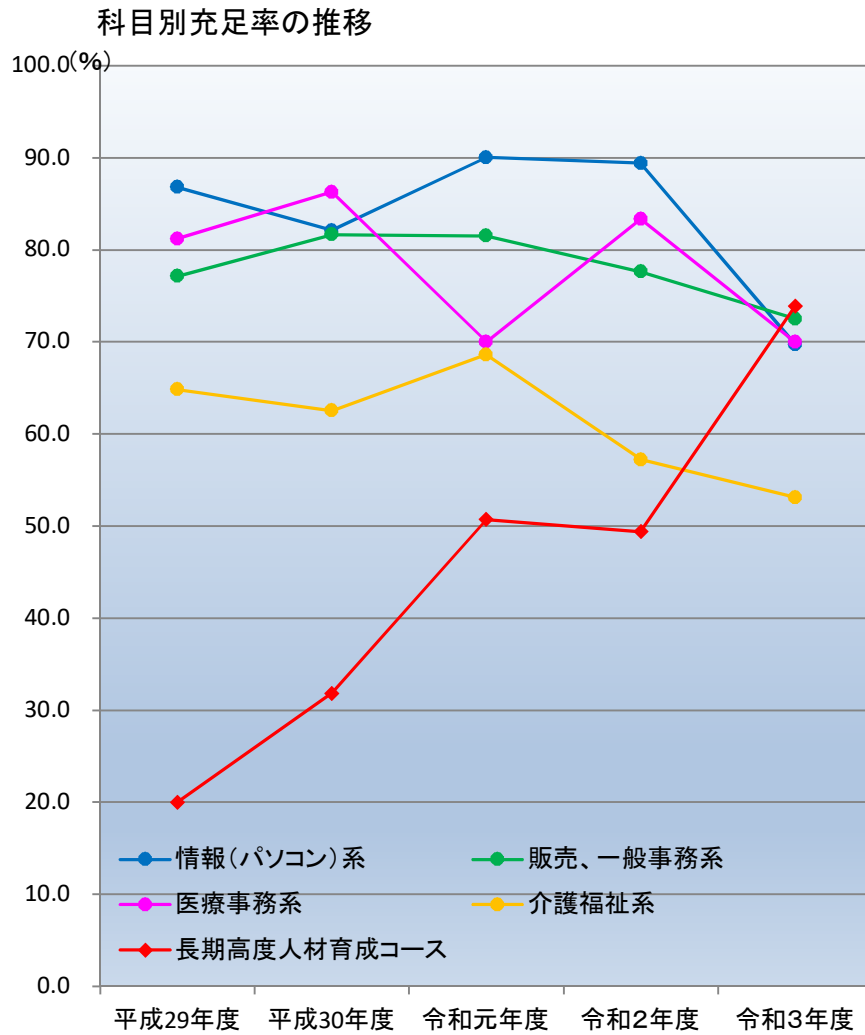
【令和3年度開講分】(令和3年4月～令和4年1月開講分)

		コース数	開講定員	受講者数	充足率
全 体 計		57	811	542	66.8
地域別	鷹 巣 技 術 専 門 校 分	18	255	145	56.9
	秋 田 技 術 専 門 校 分	22	301	224	74.4
	大 曲 技 術 専 門 校 分	17	255	173	67.8
科 目 別	情 報 (パ ソ コ ン) 系	24	370	258	69.7
	販 売 、 一 般 事 務 系	8	120	87	72.5
	医 療 事 務 系	6	100	70	70.0
	介 護 福 祉 系	11	175	93	53.1
	長 期 高 度 人 材 育 成 コ ー ス	8	46	34	73.9

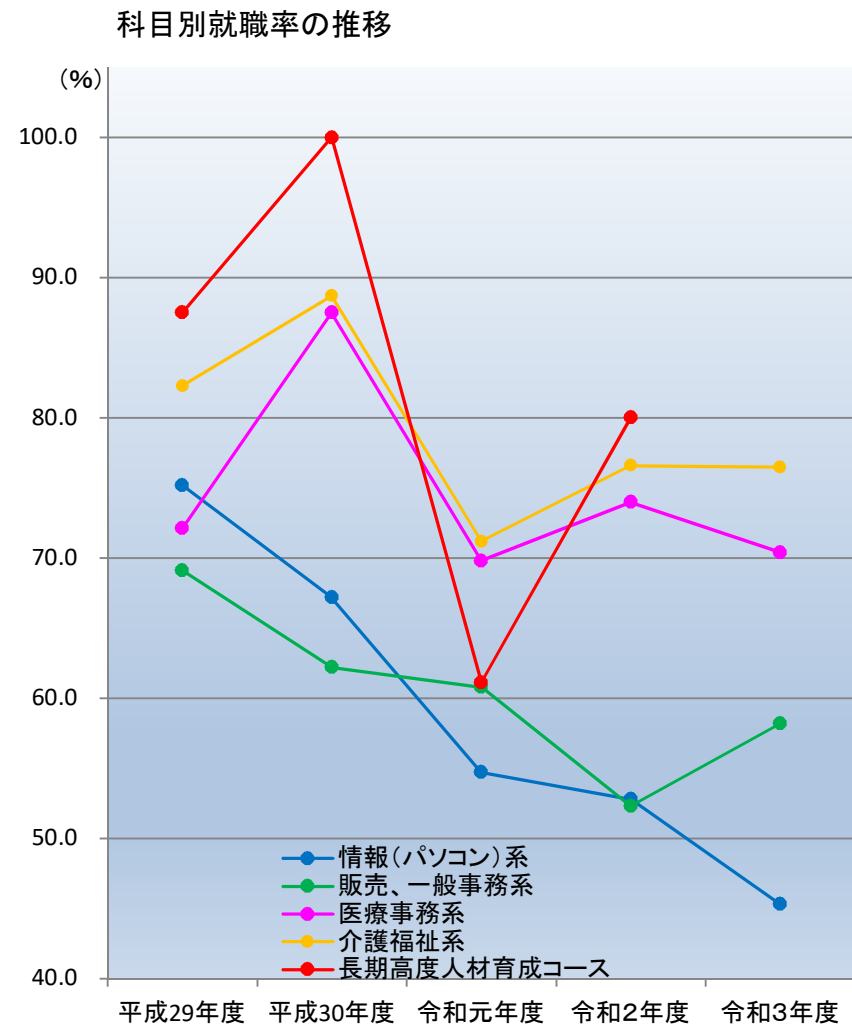
【令和3年度修了分】(令和3年4月～11月修了分)

コース数	修了者数	就職者数	就職率
31	342	190	55.6
10	92	36	39.1
10	137	90	65.7
11	113	64	56.6
16	192	87	45.3
5	55	32	58.2
2	27	19	70.4
8	68	52	76.5
0	0	0	-

委託訓練実施状況2



(注1) 令和3年度の充足率は4月～1月開講分



(注2) 令和3年度就職率は4月～11月修了分

委託訓練実施状況3

月別充足状況

【令和2年度分】

		4月開講	5月開講	6月開講	7月開講	8月開講	9月開講	10月開講	11月開講	12月開講	1月開講	2月開講	3月開講	年度計
委託訓練 (※)計画数(977)	開講定員	77	15	155	70	90	100	90	90	85	30	30	80	912
	受講者数	38	10	123	58	80	88	57	80	52	26	16	62	690
	充足率	49.4	66.7	79.4	82.9	88.9	88.0	63.3	88.9	61.2	86.7	53.3	77.5	75.7
鷹巣技術 専門校分	開講定員	0	0	75	35	25	30	25	20	15	15	0	15	255
	受講者数	0	0	49	23	19	22	13	18	0	11	0	9	164
	充足率	-	-	65.3	65.7	76.0	73.3	52.0	90.0	0.0	73.3	-	60.0	64.3
秋田技術 専門校分	開講定員	77	0	35	20	35	40	35	55	40	0	15	50	402
	受講者数	38	0	33	20	31	36	20	54	37	0	7	43	319
	充足率	49.4	-	94.3	100.0	88.6	90.0	57.1	98.2	92.5	-	46.7	86.0	79.4
大曲技術 専門校分	開講定員	0	15	45	15	30	30	30	15	30	15	15	15	255
	受講者数	0	10	41	15	30	30	24	8	15	15	9	10	207
	充足率	-	66.7	91.1	100.0	100.0	100.0	80.0	53.3	50.0	100.0	60.0	66.7	81.2

【令和3年度分】

		4月開講	5月開講	6月開講	7月開講	8月開講	9月開講	10月開講	11月開講	12月開講	1月開講	2月開講	3月開講	年度計
委託訓練 (※)計画数(977)	開講定員	61	65	110	100	65	80	105	105	35	85			811
	受講者数	48	54	68	61	50	64	76	61	26	34			542
	充足率	78.7	83.1	61.8	61.0	76.9	80.0	72.4	58.1	74.3	40.0			66.8
鷹巣技術 専門校分	開講定員	0	45	15	20	40	30	30	30	15	30			255
	受講者数	0	34	0	14	31	21	12	18	7	8			145
	充足率	-	75.6	0.0	70.0	77.5	70.0	40.0	60.0	46.7	26.7			56.9
秋田技術 専門校分	開講定員	46	20	35	35	10	35	45	15	20	40			301
	受講者数	34	20	27	20	10	28	41	8	19	17			224
	充足率	73.9	100.0	77.1	57.1	100.0	80.0	91.1	53.3	95.0	42.5			74.4
大曲技術 専門校分	開講定員	15	0	60	45	15	15	30	60	0	15			255
	受講者数	14	0	41	27	9	15	23	35	0	9			173
	充足率	93.3	-	68.3	60.0	60.0	100.0	76.7	58.3	-	60.0			67.8

施設内訓練(離職者訓練)実施状況1

コース別実施状況

【令和3年度開講分】(令和3年4月～令和4年1月開講分)

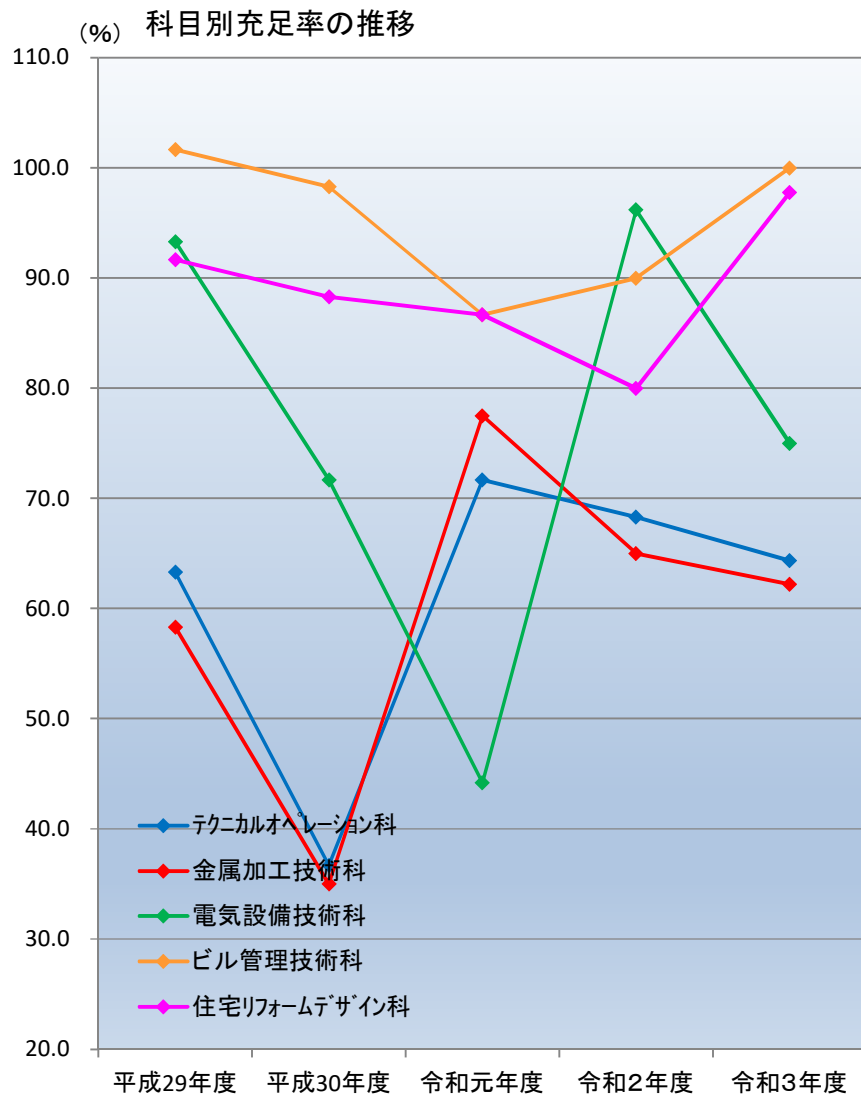
	コース数	開講定員	受講者数	充足率
全 体 計	26	373	265	71.0
鷹 巣 技 術 専 門 校 分	4	60	20	33.3
大 曲 技 術 専 門 校 分	2	20	4	20.0
ポ リ テ ク セ ン タ ー 秋 田 分	20	293	241	82.3
テクニカルオペレーション科	3	45	29	64.4
金 属 加 工 技 術 科	3	45	28	62.2
電 気 設 備 技 術 科	4	60	45	75.0
ビ ル 管 理 技 術 科	4	60	60	100.0
住 宅 リ フ ォ ー ム デ ザ イ ン 科	3	45	44	97.8
電 気 設 備 技 術 科	1	15	13	86.7
建 築 CAD 施 工 科	2	23	22	95.7

【令和3年度修了分】(令和3年4月～11月修了分)

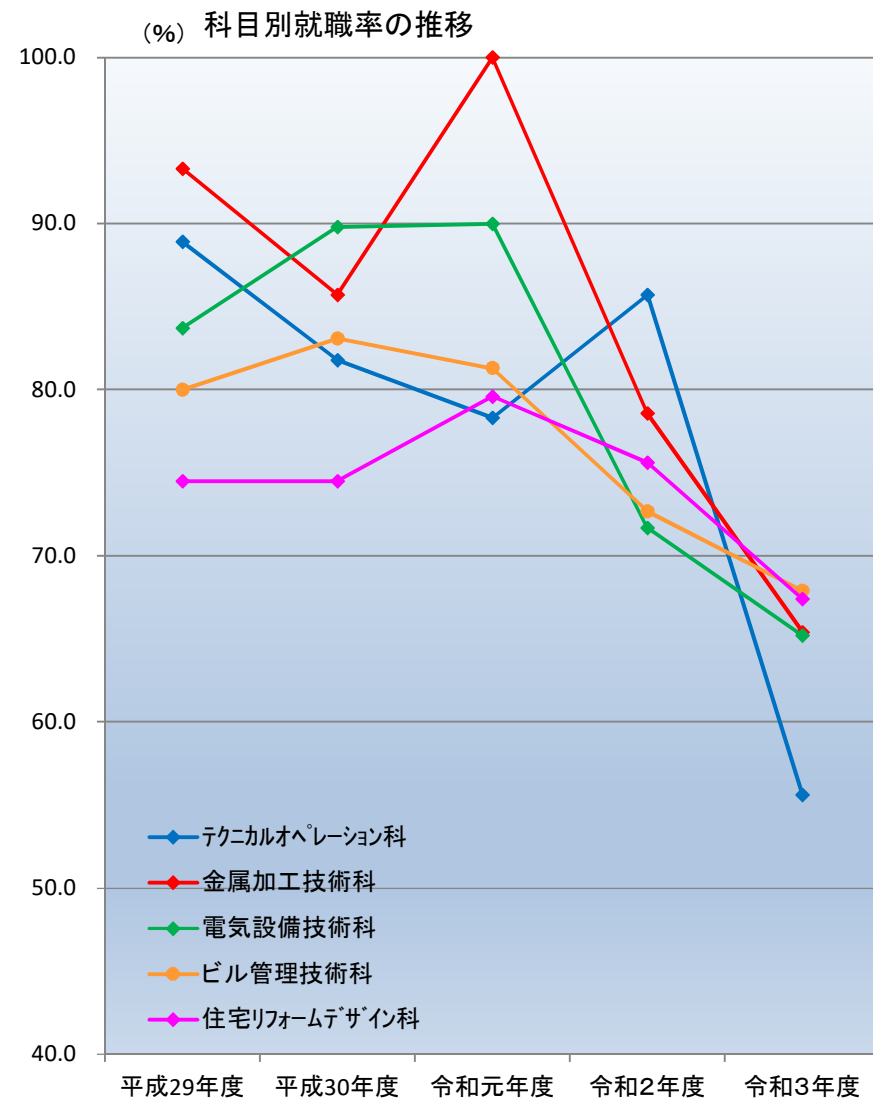
コース数	修了者数	就職者数	就職率
23	197	134	68.0
3	12	10	83.3
2	4	2	50.0
18	181	122	67.4
3	27	15	55.6
4	26	17	65.4
2	23	15	65.2
2	28	19	67.9
3	43	29	67.4
2	11	8	72.7
2	23	19	82.6

はデュアルコース(企業実習等が付属されているコース)

施設内訓練実施状況2



(注1) 令和3年度の充足率は4月～1月開講分



(注2) 令和3年度就職率は4月～11月修了分

施設内訓練(離職者訓練)実施状況3

月別充足状況

【令和2年度分】

		4月開講	5月開講	6月開講	7月開講	8月開講	9月開講	10月開講	11月開講	12月開講	1月開講	2月開講	3月開講	年度計
施設内訓練 (※)定員数(362)	開講定員	68	25	15	28	40	15	58	25	15	28	40	15	372
	受講者数	50	25	13	26	22	11	49	23	12	24	19	5	279
	充足率	73.5	100.0	86.7	92.9	55.0	73.3	84.5	92.0	80.0	85.7	47.5	33.3	75.0
ポリテクセンター (※)定員数(322)	開講定員	48	25	15	28	40	15	38	25	15	28	40	15	332
	受講者数	36	25	13	26	22	11	38	23	12	24	19	5	254
	充足率	75.0	100.0	86.7	92.9	55.0	73.3	100.0	92.0	80.0	85.7	47.5	33.3	76.5
県技術専門学校 (※)定員数(40)	開講定員	20	0	0	0	0	0	20	0	0	0	0	0	40
	受講者数	14	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	25
	充足率	70.0	-	-	-	-	-	55.0	-	-	-	-	-	62.5

【令和3年度分】

		4月開講	5月開講	6月開講	7月開講	8月開講	9月開講	10月開講	11月開講	12月開講	1月開講	2月開講	3月開講	年度計
施設内訓練 (※)定員数(430)	開講定員	63	50	15	30	65	15	60	30	15	30			373
	受講者数	52	29	10	29	41	9	46	19	10	20			265
	充足率	82.5	-	66.7	-	63.1	53.3	76.7	63.3	66.7	66.7			71.0
ポリテクセンター (※)定員数(350)	開講定員	43	30	15	30	45	15	40	30	15	30			293
	受講者数	40	28	10	29	38	9	38	19	10	20			241
	充足率	93.0	93.3	66.7	96.7	84.4	53.3	95.0	63.3	66.7	66.7			82.3
県技術専門学校 (※)定員数(80)	開講定員	20	20	0	0	20	0	20	0	0	0			80
	受講者数	12	1	0	0	3	0	8	0	0	0			24
	充足率	60.0	5.0	-	-	15.0	-	40.0	-	-	-			30.0

ハローワーク窓口での訓練希望者のニーズ調査結果(調査期間:R3.4月~R4.1月)

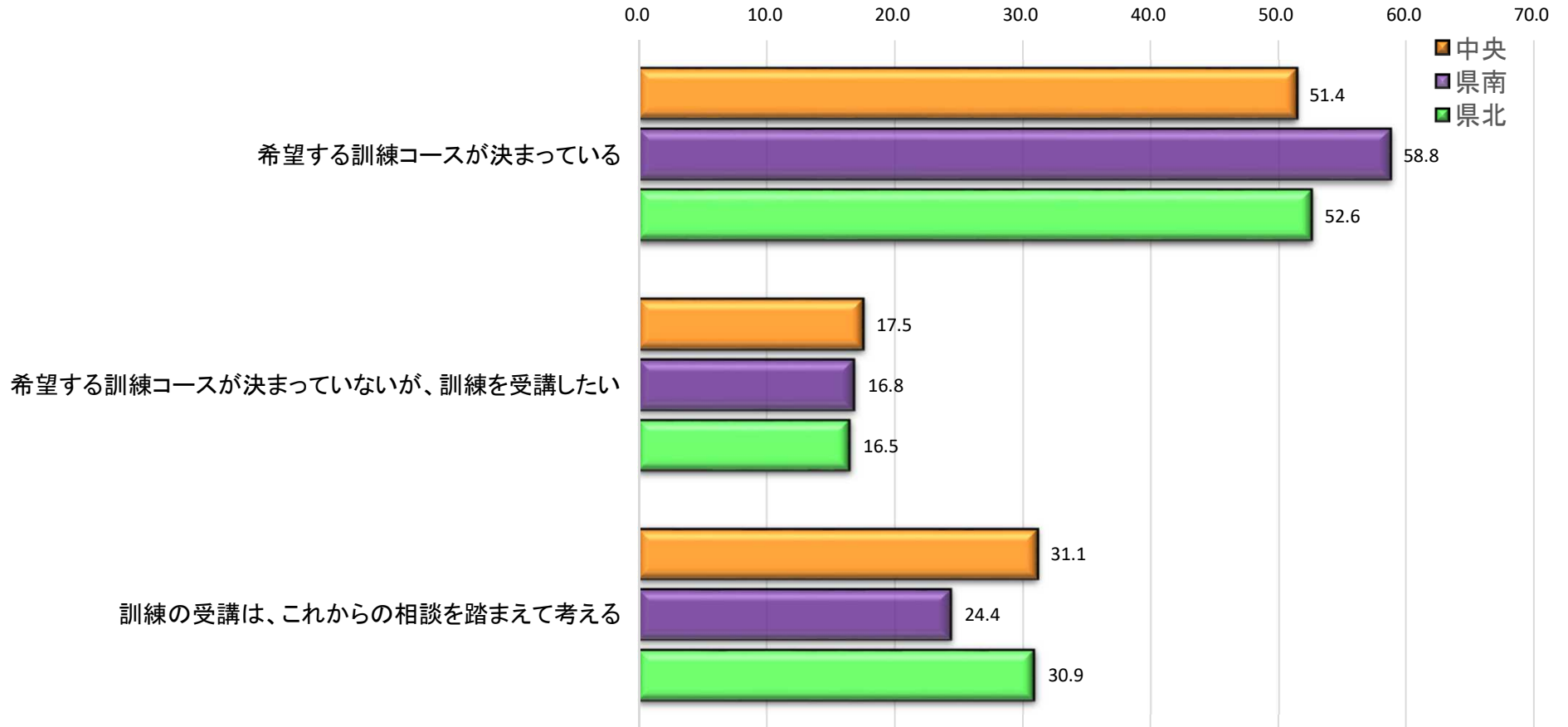
秋田労働局訓練室

		秋田	男鹿	能代	大館	鷹巣	大曲	角館	本荘	横手	湯沢	鹿角	労働局計
訓練コースの希望	希望する訓練コースが決まっている	399	15	33	32	15	81	16	31	53	21	22	718
	希望する訓練コースが決まっていないが、訓練を受講したい	123	14	6	12	12	24	8	15	10	7	2	233
	訓練の受講は、これからの相談を踏まえて考える	226	19	6	7	43	34	2	25	18	17	4	401
希望する訓練の分野	IT	100	7	6	8	10	11	3	9	11	6	1	172
	営業・販売・事務	196	12	16	28	10	66	9	43	45	26	4	455
	医療事務	113	9	12	7	9	29	5	18	9	10	2	223
	介護福祉	137	9	13	14	14	38	7	11	5	9	1	258
	デザイン	59	4	0	2	2	7	3	7	0	4	0	88
	理容・美容	7	2	0	0	2	1	1	3	0	3	0	19
	建設系	102	6	2	7	14	11	1	3	1	2	2	151
	製造系	93	6	4	3	10	16	0	5	0	4	1	142
	電気・設備系	72	4	3	7	8	6	0	4	5	1	6	116
その他	136	13	1	2	25	2	12	5	7	2	15	220	
希望する訓練コースの開始時期	1ヶ月以内	75	7	4	22	22	40	16	11	19	14	12	242
	2ヶ月以内	230	13	26	13	9	40	5	20	19	12	9	396
	3ヶ月以内	299	18	13	13	19	42	3	21	36	12	6	482
	6ヶ月以内	126	7	1	6	12	11	2	8	6	5	0	184
	6ヶ月以上先	18	0	1	0	5	5	0	2	1	2	0	34
希望する訓練コースの期間	1ヶ月未満	4	1	0	1	7	5	1	1	0	3	0	23
	1ヶ月	13	2	0	2	5	2	4	1	0	6	0	35
	2ヶ月	88	3	3	7	3	9	3	8	7	10	0	141
	3ヶ月	292	19	23	31	30	75	16	28	58	20	24	616
	3ヶ月から6ヶ月	272	18	17	9	20	46	2	22	8	7	3	424
	6ヶ月から1年	72	2	1	5	3	2	0	2	3	0	0	90
	1年以上	29	0	1	0	1	2	0	0	5	0	0	38

初回相談時における希望する訓練の決定状況(単数回答)

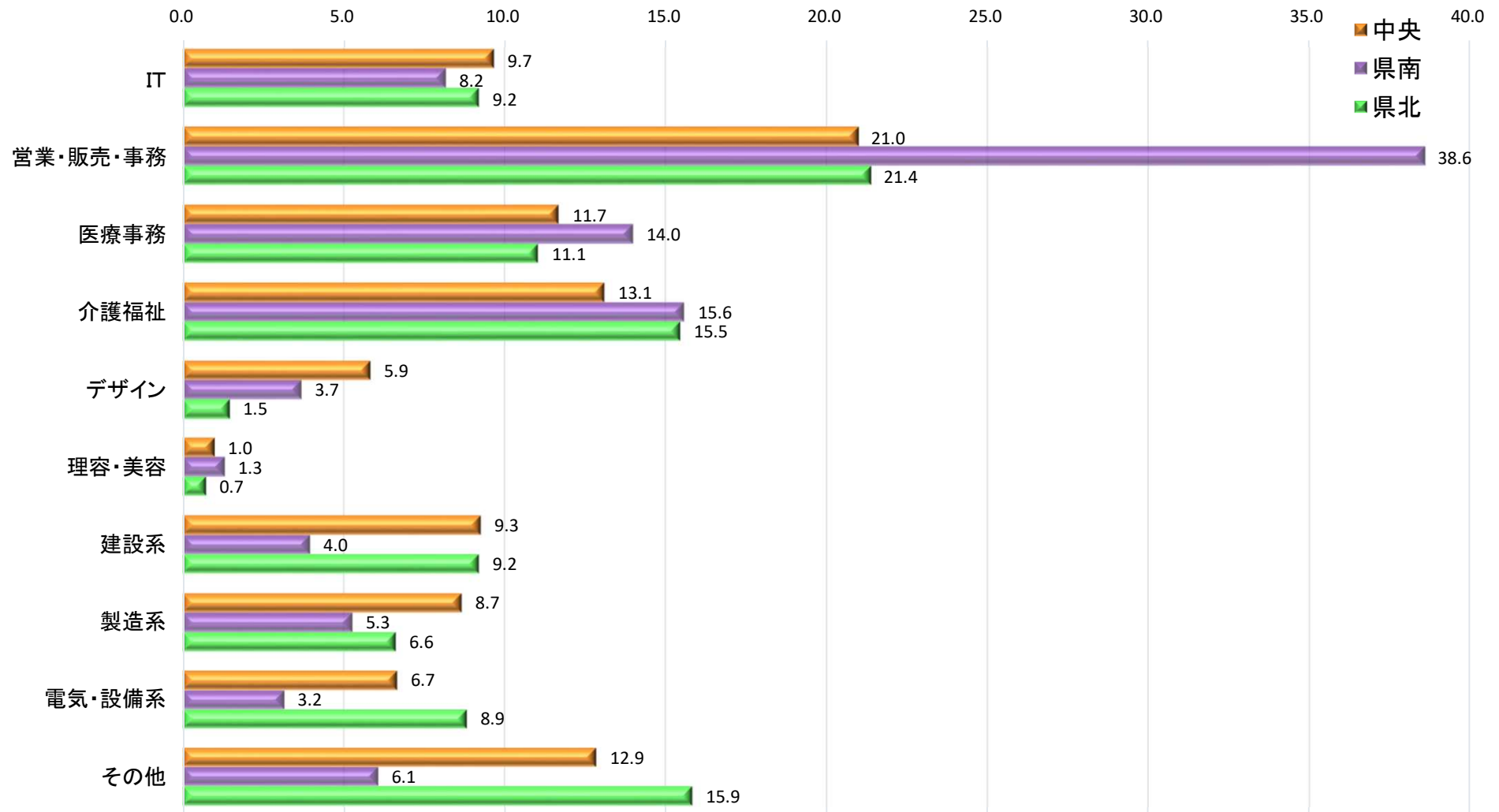
県北(n=194) 県南(n=291) 中央(n=867)

単位(%)



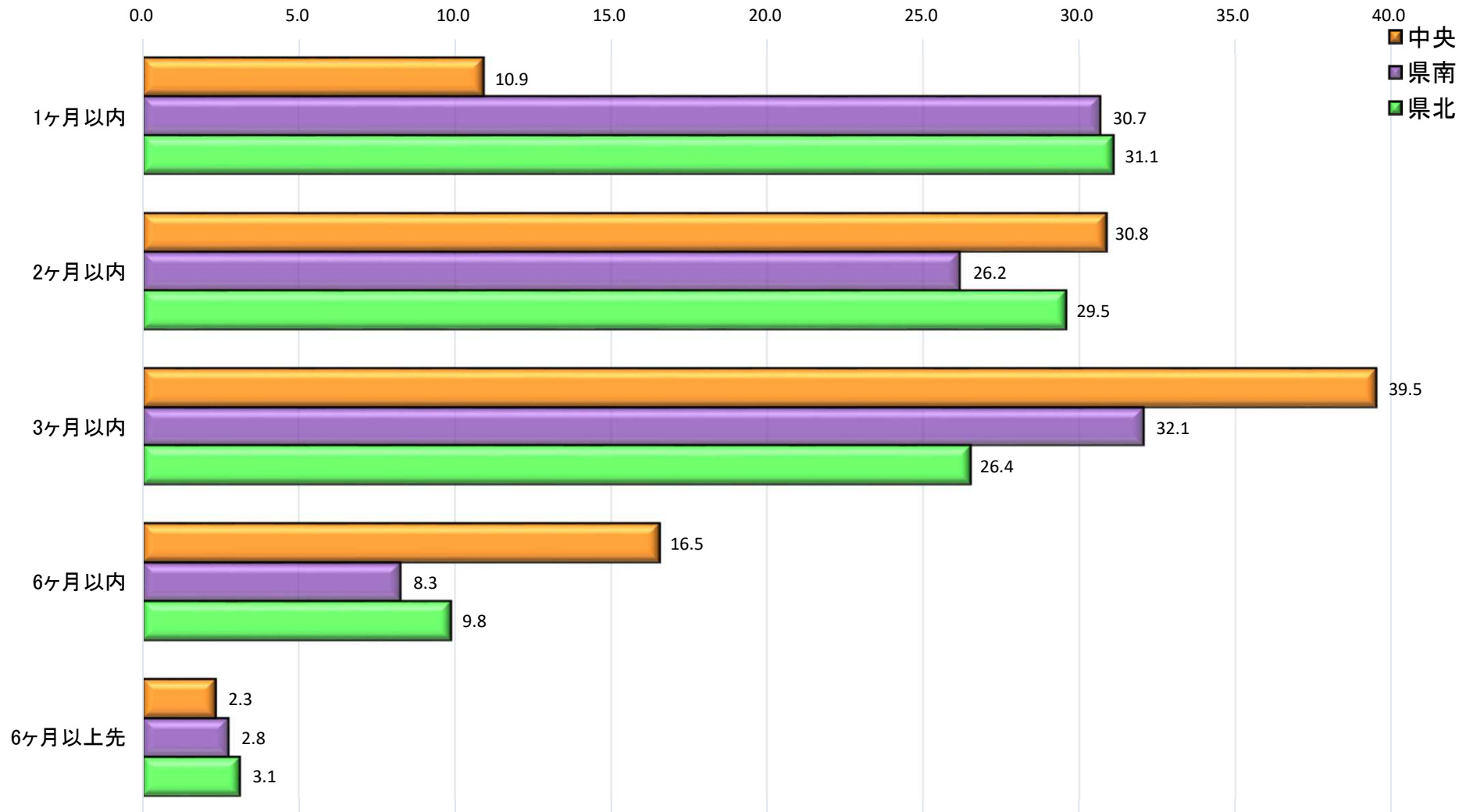
希望する訓練コース(複数回答) 県北(n=271) 県南(n=378) 中央(n=1,195)

単位(%)



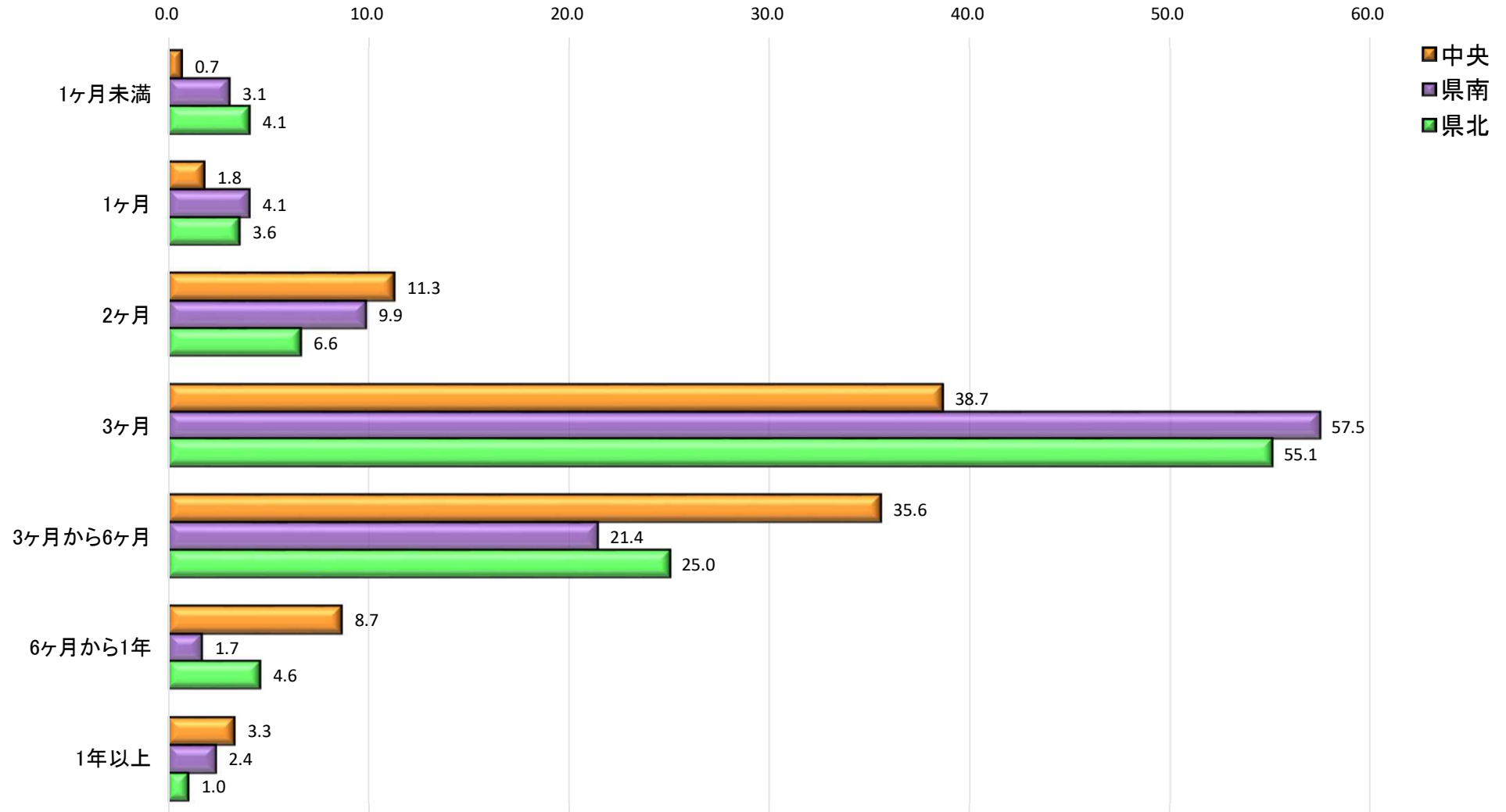
希望する訓練コースの開始時期(単数回答) 県北(n=193) 県南(n=290) 中央(n=855)

単位(%)



希望する訓練コースの期間(単数回答) 県北(n=196) 県南(n=294) 中央(n=877)

単位(%)



課 題

- 求職者支援制度及び求職者支援訓練の更なる周知、受講あつせん
- 介護系訓練をはじめとする定員充足率が低調なコースの受講者確保

主 な 取 組（予定）状 況

【令和2年度以前からの取組】

- ハローワークでの積極的な受講勧奨（窓口相談、セミナー、チラシ配布、ダイレクトメール等）
- 二次元コードを活用した公的職業訓練PR用チラシの作成・配付
- FMラジオを活用した訓練制度の周知

【令和3年度からの取組】

- 市町村及び各社会福祉協議会等のホームページへの求職者支援制度のバナー掲載
- 秋田労働局職業安定部公式SNS（Twitter、Instagram）を活用した周知

【令和4年度からの取組予定】

- 求職者支援制度周知に関する新聞広告（突き出し広告）
- 秋田労働局職業安定部公式SNS（Instagram）による動画配信（訓練風景、受講者インタビュー、募集中訓練のご案内など）



ハートレーニング ～急がば学べ！～



秋田で、
かがやけ
秋田はたらく応援大使
生駒 里奈

ハートレーニング(ハートレ)とは…
新たなスキル(知識と技能)アップにチャレンジする
全ての皆さんをサポートする**公的職業訓練の愛称**です。

ハートレから
就職につな
がった事例集
です！



《公共訓練(施設内訓練)》
ポリテクセンター秋田内での訓練です。
紹介動画もご覧になれます

《求職者支援訓練》
原則、雇用保険受給者以外の方を
対象とした職業訓練です

- ◆ 現在の募集コースなどが
ご覧になれます。
- ◆ ハートレQ&Aが
ご覧になれます。



◆ 円楽とシロによるハートレーニング(求職者
支援制度)の解説動画がご覧になれます。(32分17秒)



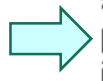
《公共訓練(委託訓練)》
原則、雇用保険受給者を
対象とした職業訓練です

- ◆ 令和3年度開催予定のコース一覧や
カリキュラム等がご欄になれます。



**ハートレは
受講料が無料です。**

受講するためには一定の
要件がありますので、詳し
くはお近くのハローワーク
へお尋ねください。



(※)上記二次元コードでの閲覧はパケット通信料が発生します。特に長時間の動画を視聴される場合は、Wi-Fi環境でご使用になるなどご注意ください。

ハローワークをのぞいてみよう！



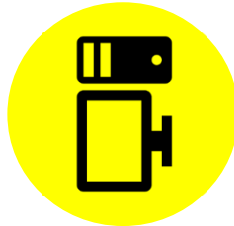
応募書類
添削アドバイス



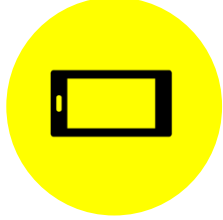
YouTubeで
動画をチェック



各種イベント
の開催



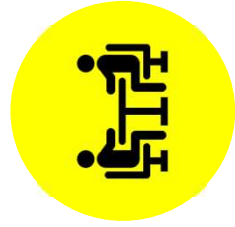
全国の
求人を探索



Instagram、Twitterで
最新情報をチェック



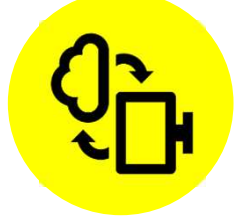
模擬面接



仕事のことなら
何でも相談



ハロトレで
スキルアップ



マイページで
チェック



Instagram



Twitter



YouTube



HP

秋田労働局 ハローワーク

秋田労働局





秋田で、
かがやけ

秋田はたらく応援大使
生駒里奈



秋田はたらく応援大使に

生駒里奈さん

が就任しました!

秋田ではたらく

Lab

秋田労働局は、「秋田ではたらくLab」というフィールドで、「秋田はたらく応援大使」の生駒里奈さんと一緒に「秋田ではたらく」ことをともに学んでいき、YouTubeチャンネルやラジオ番組、SNSを通して情報発信していきます。

私も一緒に
研究します!



相場 詩織

YouTube 秋田労働局YouTube
公式チャンネル



秋田ではたらく応援大使
公式Twitter
@AKITA_hataraku



秋田労働局
ミニインフォメーション
毎週水曜17:55~

(2022.1~「秋田ではたらくLab」に番組名変更)



スマートフォンやパソコンでラジオが
聴ける無料アプリ「radiko(ラジコ)」
でも聴取出来ます。

秋田労働局
公式WEBサイト

<https://jsite.mhlw.go.jp/akita-roudoukyoku/home.html>



令和4年度秋田県職業訓練実施計画（案）

令和4年3月8日
秋 田 県
秋 田 労 働 局

1 総説

(1) 計画のねらい

この計画は、平成29年2月22日に秋田県と秋田労働局が締結した「秋田県雇用対策協定」の趣旨を踏まえ、「職業能力開発促進法（昭和44年法律第64号）」に基づき、同法第16条第1項及び第2項に定める公共職業能力開発施設で行われる職業訓練（以下「公共職業訓練」という。）及び「職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律（平成23年法律第47号）」第2条に規定する特定求職者（以下「特定求職者」という。）に対して実施する同法第4条第1項の規定に基づき厚生労働大臣の認定を受けた職業訓練（以下「求職者支援訓練」という。）等について、秋田県及び秋田労働局が一体となって求職者等に対する職業訓練受講の機会を十分に確保し、以って安定的な就労を実現するための重要な事項を定めたものである。

(2) 計画期間

計画期間は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までとする。

(3) 計画の改定

この計画は、職業訓練の実施状況等を踏まえ改定する。

2 労働市場の動向と課題等

(1) 労働市場の動向と課題

令和3年度の秋田県の雇用失業情勢は、有効求人倍率が1.5倍台と求人が求職を上回って推移しているが、新型コロナウイルス感染症の影響から改善の動きが弱まっている。地域間の差は縮小しつつあるが、職種間のアンバランスは大きく、依然として資格要件や経験、労働条件等によるミスマッチが生じている状況にある。

(2) 令和3年度における公的職業訓練をめぐる状況

令和3年度における新規求職者は、令和3年12月末現在で32,810人であり、このうち特定求職者に該当する可能性のある者は15,891人となっている。

令和3年度の職業訓練の受講者数は次のとおり。（令和4年1月末現在）

○公共職業訓練（施設内／離職者訓練） 265人
秋田県 24人
秋田職業能力開発促進センター 241人

- 公共職業訓練（委託訓練／離職者訓練、秋田県）542人
 離職者等再就職訓練 527人
 デュアルシステム訓練 15人
- 公共職業訓練（在職者訓練）713人
 秋田県 406人、秋田職業能力開発短期大学校 60人、
 秋田職業能力開発促進センター 247人
- 公共職業訓練（学卒者訓練） 328人
 秋田県 223人、秋田職業能力開発短期大学校 105人
- 障害者の態様に応じた多様な委託訓練（委託訓練／秋田県） 18人
 知識技能習得訓練 12人
 実践能力習得訓練 6人
- 求職者支援訓練 164人
 基礎コース 0人、実践コース 164人

令和3年度の職業訓練の就職率は次のとおり。（令和4年1月末現在）

- 公共職業訓練（離職者訓練）
 施設内訓練 75.0%（秋田県）、67.4%（機構）
 委託訓練 55.6%
- 求職者支援訓練
 基礎コース 40.9% 実践コース 54.3%

※ 求職者支援訓練については、令和3年4月から令和3年11月までの訓練修了者中、修了後3か月以内に雇用保険の被保険者となる労働条件で就職した者の割合である。

3 計画期間中の公的職業訓練の対象者数等

（1）実施方針

離職者を対象とする職業訓練については、人材不足が深刻な分野、成長が見込まれる分野等における人材育成に重点を置くとともに、DXの加速化など、多様化する働き方等の時代ニーズに応じたりカレント教育の推進並びにキャリアアップやキャリアチェンジに対応した訓練の拡充を図る。また、在職者を対象とする職業訓練については、地域の産業ニーズに応じた技能労働者の育成に重点を置き実施する。

また、引き続き、産業界・教育訓練機関等も含めた地域の関係者による協議の場を設け、連携・協力関係を強化し、計画的かつ効果的な職業訓練の実施に努める。

（2）公共職業訓練（離職者訓練）の対象者数等

①施設内訓練

令和4年度においては、12科目、440人の定員で実施する。
 これらの訓練受講者の就職率は80%を目指す。

・秋田県は、以下の訓練を実施する。

校名	定員	科目名
県立鷹巣技術専門校	40人	建設機械運転科

	10人	木造建築科
県立大曲技術専門校	10人	第二種電気工事士等資格取得応援科
	10人	NCオペレータ養成科
計	70人	

- ・ 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、以下の訓練を実施する。

校名	コース名	定員	科目名
秋田職業能力開発促進センター	標準コース	320人	CAD・NC技術科、金属加工技術科、電気設備技術科、ビル管理技術科、住宅リフォームデザイン科、建築CAD施工科（ビジネススキル講習付き）
	短期デュアルコース	30人	電気設備エンジニア科（企業実習付き）
	ビジネススキル講習	20人	橋渡し訓練（コミュニケーション能力や職業意識向上等）
計		370人	

②委託訓練

令和4年度においては、69科目、969人の定員で実施する。
これらの訓練受講者の就職率は75%を目指す。

- ・ 秋田県は、以下の訓練を実施する。

訓練種別	コース数	定員数	科目名
離職者等再就職訓練	66	924人	医療事務科（3か月） 介護職員初任者研修科（2, 3か月） パソコン初級科（3か月） パソコン中級科（3か月） パソコン・CAD基礎科（4か月） パソコン・事務習得科（3か月） 会計事務科（4か月） Webデザイン科（6か月） 販売ビジネス科（3か月） 介護実務者研修科（6か月） 介護福祉士養成科（2年）※長期 保育士養成科（2年）※長期 栄養士養成科（2年）※長期 ITエンジニア養成科（2年）※長期 経理スペシャリスト養成科（2年）※長期 美容師養成科（2年）※長期
デュアルシステム訓練	3	45人	医療事務実務科（4か月）
計	69	969人	

注）「※長期」は長期人材育成コースを指す。

(3) 公共職業訓練（在職者訓練）の対象者数等

- ・在職者を対象に、キャリアアップのための訓練を実施する。
- ・秋田県は、以下の訓練を実施する。

校名	コース数	定員数	科目名
県立鷹巣技術専門学校	22	230人	OA事務科、建築科、建築製図科、溶接科、建設機械運転科 等
県立秋田技術専門学校	32	330人	自動車整備科、OA事務科、経理事務科、メカトロニクス科、電気工事科、建設機械運転科 等
県立大曲技術専門学校	41	440人	機械加工科、溶接科、電気工事科、建築施工科、塗装科、一般事務科、機械製図科、OA事務科 等
計	95	1000人	

- ・独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、以下の訓練を実施する。

校名	コース数	定員数	科目名
秋田職業能力開発短期大学校	50	495人	製造系分野（設計・開発、加工・組立、工事・施工、検査、保全・管理、教育、安全）
秋田職業能力開発促進センター	38	380人	製造系分野（設計・開発、加工・組立、工事・施工、検査、保全・管理、教育・安全）
計	88	875人	

(4) 公共職業訓練（学卒者訓練）の対象者数等

- ・秋田県は、以下の訓練を実施する。

校名	定員	延定員	科目名
県立鷹巣技術専門学校	40人(2年生) 25人(1年生)	65人	自動車整備科、住宅建築科
県立秋田技術専門学校	80人	160人	自動車整備科、オフィスビジネス科、メカトロニクス科、情報システム科
県立大曲技術専門学校	80人(2年生) 50人(1年生)	130人	機械システム科、電気システム科、建築施工科、色彩デザイン科
計	200人(2年生) 155人(1年生)	355人	10科目

- ・独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、以下の訓練を実施する。

校名	定員	延定員	科目名
秋田職業能力開発短期大学校	60人	120人	生産技術科、電子情報技術科、住居環境科
計	60人	120人	3科目

(5) 障害者等に対する公共職業訓練の対象者数等

- ・ 委託訓練として、秋田県は以下の訓練を実施する。
これらの訓練受講者の就職率は55%を目指す。

訓練種別	定員数	訓練月数
知識技能習得訓練	19人	3か月
実践能力習得訓練	9人	3か月
	2人	2か月
e-ラーニング	1人	3か月
計	31人	

(6) 求職者支援訓練の対象者数等

- ・ 令和4年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響の長期化が懸念される中で、引き続き非正規労働者や自営廃業者などの雇用保険の基本手当を受けることができない者に対する雇用のセーフティネットとしての機能が果たせるよう、必要な訓練機会を提供するため、訓練認定規模578人を上限とする。
- ・ 訓練内容としては、デジタル分野等の成長分野や新型コロナウイルス感染症の影響により人材確保がより困難となっている介護等の分野・職種に重点を置くとともに、地域における産業の動向や求人ニーズを踏まえたものとする。また、育児中の女性等で再就職を目指す者、就職氷河期世代の者のうち不安定な就労に就いている者や無業状態の者など、対象者の特性・訓練ニーズに応じた職業訓練の設定にも努める。
- ・ 訓練認定規模と分野は、以下のとおりとする。

	年度計	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)	第3四半期 (10～12月)	第4四半期 (1～3月)
基礎コース	116人	30人	30人	30人	26人
実践コース	462人	120人	120人	120人	102人
介護系	150人	30人	45人	30人	45人
医療事務系	15人	0人	0人	15人	0人
デジタル系	60人	20人	20人	20人	0人
IT系	45人	15人	15人	15人	0人
デザイン(WEB系)	15人	0人	15人	0人	0人
その他分野	237人	75人	45人	60人	57人
営業・販売・事務	192人	60人	45人	45人	42人
建設関連	15人	0人	0人	15人	0人
理容・美容	15人	15人	0人	0人	0人
その他(上記以外)	15人	0人	0人	0人	15人
計	578人	150人	150人	150人	128人

- ・ 令和4年度全国職業訓練実施計画(求職者支援訓練分)に対応した秋田県の取扱い(地域の実情に合わせて設定可)～【 】内は全国職業訓練実施計画の数値
- ① 認定単位期間

認定申請受付は四半期ごととする。また、四半期ごとの申請において、申請数が計画数に満たない場合は追加受付を行うこととする。さらに、追加受付後も計画数に満たない場合は、次の四半期の計画数に上乗せを行うこととする。ただし、短期・短時間特例訓練については、1か月ごとの受付とする。

- ② 求職者支援訓練各訓練コースの計画割合【基礎コース：20%程度、実践コース：80%程度】
各訓練コースの計画数は、近年の募集・充足・中止状況を鑑み、基礎コースの計画数を116人（20.1%）、実践コースの計画数を462人（79.9%）とする。
 - ③ 求職者支援訓練各訓練コースの定員数
1コースの定員数は、基礎コース・実践コースともに30人を上限とする。
 - ④ 民間教育機関委託事業者新規参入枠【各訓練コース：上限値30%】
新規参入枠は、基礎コース・実践コースともに30%以下とする。
 - ⑤ 求職者支援訓練各訓練コースの地域区分
基礎コース・実践コースともに、訓練実施機関所在地の秋田市への偏り、委託訓練の開催地域・時期とのバランスを考慮し、地域指定を行わず全県単位とする。
 - ⑥ 求職者支援訓練（実践コース）内の定員の振替
実践コースの各分野において、認定上限値を超える申請分野があり、一方で認定上限値を超えない申請分野が存在する場合は、申請分野の余剰定員を認定上限値を超える申請分野に振り替えることができるものとする。
 - ⑦ 就職氷河期対策実施分及び短期・短時間特例実施分の設定
就職氷河期対策実施分及び短期・短時間特例実施分として年間で102人を計画。
- ・ これらにより、雇用保険が適用される就職率は、基礎コースで58%、実践コースで63%を目指す。

4 公的職業訓練の実施に当たり留意すべき事項等

(1) 関係機関との連携

公共職業訓練の実施に当たっては、訓練規模、分野及び時期を求人・求職者のニーズに対応して適切に設定する必要があるほか、訓練修了者の就職を促進するためには、秋田県、秋田労働局や訓練実施機関に加え業界団体等の幅広い理解・協力が求められる。

また、公共職業訓練の在職者訓練においては、国の「働き方改革実行計画」に基づく企業内における労働生産性向上を図るための従業員のスキルアップや、産業構造の変化、技術進歩等による業務の変化に対応する高度な技能取得支援など各種助成金等の活用と合わせ職業訓練実施機関の利用について広く周知する必要がある。

このため、令和4年度においても地域訓練協議会を開催し、関係者の連携・協力の下に、地域の実情を踏まえた計画的で実効ある職業訓練の推進に資することとする。また、地域訓練協議会には引き続きワーキング・チームを設置し、機動的に地域ニーズに即した職業訓練の実施を検討する。

(2) 受講生の能力及び適性に応じた公的職業訓練の実施と就職支援

- ・ 新規求職者の減少傾向が続く中、意欲ある訓練受講希望者を確保し受講をあっ旋

するためには、広く公的職業訓練について周知広報する必要があることから、ポスター・リーフレットの作成・配布に加え、インターネット、SNS も活用し、潜在的受講希望者の掘り起こしを図る。

- ・ 公的職業訓練受講希望者には、ハローワークにおけるキャリア・コンサルティングを通じ、再就職を見据えた適切な訓練コースの選択を支援する。特に、就職氷河期世代への支援や、新型コロナウイルス感染症の影響による経済情勢の悪化に伴う離職者の支援を強化する。
- ・ 訓練受講中は訓練実施機関等において、ジョブ・カードを活用したキャリア・コンサルティングを実施する。
- ・ 訓練受講中及び訓練修了後においても、求人情報の提供、求人開拓、オンラインによる職業相談など積極的な就職支援を行い、就職率の向上を図る。

